

## 令和6年度第1回宮代町立図書館協議会議事録

日時：令和6年6月4日（火）16時00分～17時30分

場所：宮代町立図書館 研修室

●出席者 委員：山内薫・村山ふさ江・中村昭子・宮野紀子・大力芳紀・白木正勝・古谷諭史・  
国川恵子・長井勝利・和田あゆみ（順不同、敬称略）

事務局：飯山生涯学習室長・川崎主幹、橋本主任

指定管理者：清水図書館長、永堀一般チーフ、名倉児童チーフ

### ●次 第

#### 1 開会

#### 2 報告事項

- (1) 令和5年度利用・蔵書統計について 資料2-1 資料2-2
- (2) 令和5年度図書館利用者アンケート結果について 資料3
- (3) 令和5年度図書館協議会委員アンケート結果について 資料4
- (4) 令和6年度事業計画について 資料5 資料6

#### 3 その他

#### 4 閉会

### ●会議概要（1省略）

#### 2 報告事項

- (1) 令和5年度利用・蔵書統計について…清水館長から説明（別添資料参照）

《（1）に関する特記事項》

- ・入館者数は前年比98%となったが、児童の登録者数は前年比133%と伸びている。
- ・資料貸出及び予約状況について、図書は一般95%、児童91%だが、電子書籍は前年比173%と大幅に伸びている。
- ・資料団体貸出状況について、図書の一般が前年比115.2%、児童が110.8%で紙芝居は前年比237.3%であった。団体が紙芝居を多く借りている状況である。
- ・行事の参加者数について、「紙芝居と折り紙」、「ライブラリーシアター」が前年度よりも伸びているが、「童話と絵本の会」は前年比71%となった。昨年の6月、冠水により閉館した日が「童話と絵本の会」に当たっていたことが影響したと考える。
- ・広域利用について、利用者数・貸出数は宮代町が約70%、広域の市町が約30%となり、例年と同じように推移している。
- ・時間帯の利用者は10時～11時、14時～16時に利用される方が多い。
- ・年度別資料蔵書数について、図書、一般書、児童書に関しては前年度と比べてそれぞれ微増している。

《（１）に関する主な質疑応答》

- 委員 団体貸出について、高齢者施設で紙芝居を貸出しているグループはあるのか。
- 図書館 返却処理を行うとデータが取れないため不明。現時点での貸出はなし。
- 委員 団体貸出の特徴は。
- 図書館 子供が多い。
- 委員 ビデオ、DVD は著作権上貸せないが、CD は貸せるのではないか。AV は団体貸出していないのか。
- 図書館 貸さないことになっている。資料団体貸出状況で AV 資料が「2」となっているのは、図書館ホールを使用する団体が、CD を借りたので載せている。
- 委員 蔵書統計の払出について、「歴史」の払出が 786 冊と、かなり廃棄されたことになっているが、その理由は何か。
- 図書館 古い旅行のガイドブックを大量に廃棄した。十進分類法では「歴史」に「地理」も含まれているため、「歴史」の払出が多くなった。
- 委員 ビデオやカセットテープは家庭ではあまり見ないし、若い子たちは見ない。今後はどうなっていくのか。
- 図書館 再生機器がない。LD、ビデオが見られなくなっている。  
どこかのタイミングでお知らせして、DVD 以外はやめていく方向になる。
- 委員 AV の館内利用について、統計の中にはビデオも含まれているのか。
- 図書館 含まれていて、ビデオも館内で見ることができる。
- 委員 ビデオデッキは何台使えるのか。
- 図書館 視聴ブースは 6 ブースある。再生機器は LD、ビデオデッキ、DVD。フル装備で使えるものは 1 台だけになっている。席は空いているが、持ってきた資料によっては見られないこともある。
- 委員 蔵書統計の受入は寄贈の本も入るのか。
- 図書館 寄贈の本も入る。
- 委員 払出の基準はあるのか。
- 図書館 新版が出たら、古いものを廃棄する。
- 委員 書庫に移す基準はあるのか。
- 図書館 新刊が入ってきたら、随時実施している。
- 委員 貸出数に応じて、何を移すのか決めているのか。全集は範囲外となるのか。
- 図書館 貸出が少ないものは開架から移動させている。全集を借りていく人はいないが、少し調べものをしたい時に全集を見る人はいるので開架に置いている。

（２）令和 5 年度図書館利用者アンケート結果について…清水館長から説明（別添資料参照）

《（２）に関する特記事項》

- ・アンケートは、2 月 10 日～3 月 10 日までに 902 枚配布した。回収は 302 枚で回収率は 35.6%であった。
- ・図書館内で配布した。
- ・回答が多かった世代は 70 代。

- ・図書館サービスについての満足度では、おおむね満足をいただいている結果となった。
- ・「5. 今後力を入れてほしい分野・カテゴリー（複数回答）」では「小説」が最も多い。
- ・「6. 今後力を入れてほしい取り組み（複数回答）」では、高齢者向けサービス、講座・講演・児童向けサービスの順が多かった。
- ・館内に掲示、ホームページにも掲載予定。

《（2）に関する主な質疑応答》

- 委員 アンケート結果の要望に対する回答は出すのか。
- 図書館 量が多いため、アンケート全部に回答は出せないが、一部は掲示する予定。
- 委員 ご意見・要望について「室外オープンスペースに椅子はあるけどテーブルはない」という意見もあるので、テーブルを1台～2台を置いてほしい。
- 図書館 検討する。
- 委員 自転車で来る方が、「荷物をロッカーに預けたい」という意見があるが、コインロッカーを設置できないか。ロッカーのスペースや予算はどうなっているのか。
- 図書館 予算はない。どこかで捻出しないと行けない。スペースの問題もある。
- 委員 館内の時計はどこに設置してあるのか。
- 図書館 6か所あり、見え方を工夫している。壁の色が時計と馴染んで見えにくいので、後ろに紙を付けて針を黒く塗って見やすくしている。
- 委員 駐車場のデコボコの問題を何人かの人が書いている。ここはもともと田んぼだったので地盤沈下を予防するために今のようなスタイルになっているが、引っ掛かりやすいし、転びやすいので、どうにかならないか。
- 委員 通路はきれいになって改善されているが、職員通路がデコボコで気の毒。
- 図書館 地盤沈下はまだしている。新しい村に行く方の通路を車いすが利用するには難しいかもしれない。
- 委員 春日部の図書館は月曜も開館しているのか。
- 図書館 している。
- 委員 年末年始、月一回の館内整理日以外は開館しているところが多い。
- 委員 加須市は火曜日休館日になっている。
- 委員 月曜日の仕事が休みの人は利用できないので、もう少し柔軟性があってもいいのではないか。
- 委員 それでは混乱するのではないか。
- 委員 太字雑誌は時代物が多いというのは大活字本のことを指していて、時代物が多いのは仕方がない。最近出版されたものも出している。

（3）令和5年度図書館協議会委員アンケート結果について…橋本主任から説明（別添資料参照）

《（3）に関する特記事項》

- ・アンケートの各項目については、図書館ビジョンにおいて重点課題として挙げられている部分についての意見を自由記述していただいたもの。

《（３）に関する主な質疑応答》

委員 「その他」の利用時間について「11月～2月は18時30分閉館でも良いと思います」という意見には大賛成。冬場の時期は19時まで開館しているのは長いのではないか。この時期、夜の時間帯に入ると誰もいなくて寂しい。

図書館 検討する。

委員 閉館時間を変えるのは議会にかけないといけないのか。

事務局 条例で開館時間は決まっているが、条例の枠組の中であれば指定管理者からの提案で変えることはできる。

委員 開館を9時30分にして、とても便利だった。

委員 時間帯ごとの利用者数を見ると前年比で19時台が増えているので、開館する必要性はあるのかもしれない。

図書館 利用は時期や日によるところがある。19時台はスタッフの終了作業が主になる。

委員 駐車場のライトも暗いという利用者アンケートもあった。節電しているのか

図書館 老朽化している。館内の開架部分は節電していない。人がいないところは節電している。

委員 図書館に入るまでの道のりも暗い。

図書館 プール横に街灯がある。

委員 CDを聞く椅子のところや雑誌のところも薄暗いと感じる。

図書館 水銀灯があるが、窓際ということもあるので普段つけていない。

委員 「布絵本の作成をお願いしたい」と図書館から要望を出されているようだが、実際にされている方がいるのか。

図書館 キットを購入しているが、まだ届いていない。スタッフで行う予定になっているが負担が大きいため、手芸が得意な人に手伝ってほしい。

委員 布絵本の制作をボランティア募集する予定はあるのか。

図書館 今のところない。貸出に耐えうるものに仕上げてもらわなければならない。白岡市は布絵本の作成チームがいるらしい。

委員 布絵本の講師をする予定はないのか。

図書館 講師はいない。キットの説明書を説明するくらいになる。

委員 手芸を好きな人はいると思うので、広報にボランティア募集を載せたらどうか。

図書館 件数を増やそうと思ったら、負担が大きくなるのでボランティアにお願いできたら嬉しいが、まだキットが届いていないので検討する。

委員 図書館からのコメントを見ると、「人間的に困難」と書いてあるところは、町民になにかお願いしてみても良いのではないか。

(4) 令和6年度事業計画について…清水館長から説明

《(4)に関する特記事項》

- ・行事予定表について、「生きる力を育てるために」や30周年記念講演として田中信秋先生の講演が予定されている。
- ・協議会アンケートでご提案のあった動物園とのコラボを現在調整中。『いのちをまもるじゅういのしごと』(児童書)という本があり、6冊ある本のうち3冊を東武動物公園が監修しているので、それに関連したものを検討中。

《(4)に関する質疑応答》

委員 小中学校との連携について、新小学校1年生に「らんどせるブック」という紹介した15冊の中から1冊好きな本を子供(家庭)で選んでもらうことを行っている。

その際、新1年生に向かって司書がブックトークを行うが、15冊を同じボリュームで説明するので、新1年生には大変きつい。

紹介する本を10冊くらい選んで、他にもこんな本があるということに留めないと逆効果な気がする。

図書館 進め方のご意見承った。

3. 事務局より連絡事項

- ・資料1「図書館協議会について」の「6 委員報酬等」について、昨年度からお伝えしていたとおり、今年度から費用弁償の改定があった。一律300円支給から、公共交通機関を使用した場合に実費支給することになったので承知しておいてほしい。
- ・次回会議は、11月中旬～下旬ごろに開催予定。

4. 閉会